

本メルマガ配信を行っております<emagazine@opack.jp>は、配信専用アドレスです。

★付きのイベントは、OPACKホームページ<<https://www.opack.jp/>>内の「九大学研都市トピックス」に各イベントのサムネイルを掲載しておりますので、そちらからもご覧いただけます。

○**INDEX**○

ー九大学研都市に関する団体・機関からお知らせー

★【1】10月4日・11日・18日・25日 開催
九州大学アジア・オセアニア研究教育機構(Q-AOS)
「Brown Bag Seminar Series～第114回・第115回・第116回・第117回～」

★【2】10月14日～12月16日 開催
一般財団法人化学物質評価研究機構（CERI）寄付講座
「先端材料科学～設計、構造・物性から機能化まで～」

★【3】10月18日 開催
九州大学 人社系協働研究・教育コモンズ 第2弾企画
「人社系の知」とELSI

★【4】10月20日 開催
研究開発型スタートアップアクセラレーションプログラム
「FiaS Acceleration Program」のご案内

★【5】10月21日 開催
アグリコラボいとしま ワークショップ
「中山間地域を活かす農業の未来」

★【6】10月21日 開催
福岡アジア文化賞歴代受賞者学術交流事業
Do we need a new journalism in the era of corporate media?
—Telling the stories of Climate, Inequality and Justice in 2023—

★【7】11月15日 開催
2023年度九州大学オープンイノベーションワークショップ

九州大学アジア・オセアニア研究教育機構(Q-AOS)
～Brown Bag Seminar Series～
第114回『我々は、どのようにして野生動物と共存すべきか？人間社会から考える
1 | 野生動物問題ー』
第115回『熱を使った冷房・除湿技術の紹介』
第116回『食の欧米化とともに変化するアジア人の腸内フローラと健康』

◆Brown Bag Seminar Series（10月分）の御案内◆

◆概要◆

九州大学アジア・オセアニア研究教育機構（Q-AOS）では「Brown Bag Seminar Series」を2021年4月から毎週水曜日のランチタイムに開催しております。本学のアジア・オセアニア地域やSDGsに関連する最新の研究活動を多くの方に知っていただき、異分野研究ネットワークや交流やきっかけの場を提供できればと思います。どなたでも気軽に御参加いただける内容となっております。途中参加、途中退室もOKです。皆様の御参加をお待ちしております。

＜各回共通＞

◆形式◆ オンライン（Zoom Webinar）

◆言語◆ 日本語・英語（同時通訳あり。スライドやポスターも日英2言語対応）

◆定員◆ 500名

◆対象者◆ どなたでも参加可能

◆参加費◆ 無料

◆詳細◆ 下記URLをご覧ください

<https://q-aos.kyushu-u.ac.jp/>

◆問い合わせ◆ 九州大学IQ支援室

T E L : 092-802-2604

E-mail : iq-kenkyu@jimu.kyushu-u.ac.jp

＜第114回＞

◆タイトル◆ 『我々は、どのようにして野生動物と共存すべきか？ー人間社会から考える野生動物問題ー』
（＊キーワード／野生動物・狩猟・獣害問題・絶滅・移入種・共存）

◆日時◆ 10月4日（水） 12時10分～12時50分

◆登壇者◆ 安田 章人 准教授（基幹教育院 人文社会科学部門）

◆参加申込◆ 下記URLより、お申し込み下さい。

https://zoom.us/webinar/register/WN_fIXospJRUGO2HIRO8QxHg

＜第115回＞

◆タイトル◆ 『熱を使った冷房・除湿技術の紹介』

（＊キーワード／空調・省エネルギー・排熱利用・再生可能エネルギー熱）

◆日時◆ 10月11日（水） 12時10分～12時50分

◆登壇者◆ 宮崎 隆彦 教授（総合理工学研究院 環境理工学部門）

◆参加申込◆ 下記URLより、お申し込み下さい。

https://zoom.us/webinar/register/WN_jk_pbyEFSO2HWZYHQhmV-A

＜第116回＞

◆タイトル◆ 『食の欧米化とともに変化するアジア人の腸内フローラと健康』

（＊キーワード／腸内フローラ・アジア・食・健康）

◆日時◆ 10月18日（水） 12時10分～12時50分

◆登壇者◆ 中山 二郎 教授（農学研究院 生命機能科学部門）

◆参加申込◆ 下記URLより、お申し込み下さい。

https://zoom.us/webinar/register/WN_eDp56YG7R8qc58TtN8EnRw

◆概要◆

昨今の科学技術政策の文脈では、ELSIという言葉がしばしば登場します。ELSIとは「倫理的・法的・社会的課題（Ethical, Legal, and Social Issues）」という言葉の略記法で、AIをはじめとした先端科学技術の研究開発と我々の日常生活とが近接化しているという昨今の社会状況において特に重視されるようになってきました。

こうした状況を踏まえ、本シンポジウムでは、ELSIに関する現状の取組について紹介した上で、こうした取組に対して人社系研究者がどのような寄与をすることが可能なのか（あるいは、そもそも寄与する余地があるのか）という問題を、実際に人文・社会科学諸分野の研究に従事する研究者を交えて議論します。

◆日時◆ 2023年10月18日（水）16:00-19:00

◆場所◆ 九州大学伊都キャンパス E-C-203会議室 オンライン会議形式（Zoom）

◆内容◆

○登壇者＜話題提供者＞

小林 俊哉（科学技術イノベーション政策教育研究センター・准教授）

駒村 圭吾（慶応義塾大学法学部・教授）

＜ディスカッサント＞

安田 聡子（経済学研究院・教授）

吉原 雅子（人文科学研究院・准教授）

木下 寛子（人間環境学研究院・准教授）

＜司会・ディスカッサント＞

西村 友海（法学研究院・准教授）

◆対象者◆ 一般・学生

◆定員◆ 50名（対面）

◆参加費◆ 無料

◆申込期限◆ 2023年10月15日（日）

◆申込方法◆ 事前申し込み

※下記URLへアクセスのうえ、事前参加申込をお願いします。

http://commons.kyushu-u.ac.jp/collaborative/events/event_22.html

◆問い合わせ◆

九州大学人社系協働研究・教育コモンズ

HP：<http://commons.kyushu-u.ac.jp/>

E-mail：enquiry-commons@cmns.kyushu-u.ac.jp

・「人社系の知」とELSIチラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_31562_file.pdf

4	研究開発型スタートアップアクセラレーションプログラム
	「FiaS Acceleration Program」のご案内

◆概要◆

研究シーズが事業化に至るには、通常のスタートアップ以上に様々な障壁が立ちまわります。本アクセラレーションプログラムは特別に選抜された一線級の講師陣から、研究開発型スタートアップのスムーズな起業および事業成長を可能にする知識（事業開発・金融・法務等）を学んでいただける機会を提供します。

研究開発型スタートアップを経営されている方や、今後起業を考えておられる方はもちろん、これらの方々をサポートする支援者の方々にも、大変有用な内容となっております。

10月開催の第14回は、「スタートアップの成長と破綻。再挑戦までの軌跡。」と題しまして、ジーフィット(株)代表取締役の阪根 信一様にご登壇いただきます。阪根様には、起業のきっかけや100億円の資金調達から、その後の破綻に至るまで、貴重な実体験をお話しいただきます。

◆日時◆ 2023年10月20日（金） 16：00～18：30

◆場所◆ 産学連携交流センター（FiaS） 1号棟 1階 交流ホール（福岡市西区九大新町4-1）
またはオンライン（Zoom）

◆スケジュール◆

16：00～18：00 講座「スタートアップの成長と破綻。再挑戦までの軌跡。」

（講師）ジーフィット(株)代表取締役長 阪根 信一 様

18：00～18：30 ネットワーキング（交流会）※現地参加者のみ

◆対象者◆ 本プログラムに興味のある方

◆定員◆ 50名程度（申込多数の場合は、抽選となる場合がございます。）

◆参加費◆ 無料

◆申込期限◆ 10月13日（金）締切

◆申込先◆ 福岡市産学連携交流センター（FiaS） 管理室

E-mail：sangaku@bm.nnr.co.jp

メールには件名に「FiaS Acceleration Program 参加希望」と記載のうえ
本文には1.ご所属名2.お名前 3属性（研究者、学生、支援者等）4.参加形式
（現地もしくはオンライン）をご記載ください。

◆問い合わせ◆ 福岡市経済観光文化局産学連携課 担当：園川、高木

電話：092-711-4344

E-mail：sangaku.EPB@city.fukuoka.lg.jp

・ FiaS Acceleration Programチラシ： https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_31563_file.pdf

5	アグリコラボいとしま ワークショップ
	「中山間地域を活かす農業の未来」

◆概要◆

中山間地域におけるさまざまな問題について、九州大学大学院農学研究院の井上教授と、
島根県中山間地域研究センターの東主任研究員から実例を踏まえ、現場の取り組みや課題
解決なども含めてお話しいただきます。

◆日時◆ 2023年10月21日（土） 13時00分～17時00分（開場12時40分）

◆場所◆ 九州大学伊都キャンパス 福岡県福岡市西区元岡744
ウエスト5号館 東棟2階 大講義室（232号室）

◆内容◆

13:00 開会あいさつ

13:05 第1部

中山間地域の農業・農村をめぐる課題と対応

九州大学大学院 農学研究院 教授 井上 憲一 氏

14:05 休憩（10分）

14:15 第2部

大正時代の人口を下回る島根県の地域づくり

ー量から質へのパラダイムシフトー

島根県中山間地域研究センター 主任研究員 東 良太 氏

15:15 休憩 (10分)

15:25 第3部 パネルディスカッション

コーディネーター：井上 憲一 氏 (九州大学大学院農学研究院 教授)

パネリスト：東 良太 氏 (島根県中山間地域研究センター 主任研究員)

川口 進 氏 (井原山田縁プロジェクト事務局)

吉住 公洋 氏 (アグリコラボいとしま 会長)

16:55 閉会あいさつ

◆対象者◆ どなたでも参加可能

◆定 員◆ 現地会場100名程度

◆参加費◆ 無料

◆申込期限◆ 2023年10月19日 (木) ※事前申込必要

◆申込方法◆ 下記URLより、お申込み下さい。

<http://agri-collabo.bpes.kyushu-u.ac.jp/?Page=Events>

※【アカウント作成】よりメール等ご登録後、お申込みいただけます。

◆問い合わせ◆ 九州大学農学部等総務課内アグリコラボいとしま事務局 担当 小西

TEL：092-802-4700 e-mail：ito-office@agr.kyushu-u.ac.jp

・ワークショップチラシ： https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_31564_file.pdf

福岡アジア文化賞歴代受賞者学術交流事業
6 Do we need a new journalism in the era of corporate media?
—Telling the stories of Climate, Inequality and Justice in 2023 —

◆概要◆

福岡アジア文化賞歴代受賞者の中から、2021年（第31回）大賞受賞者であるパラグミ・サイナート氏（インド／ジャーナリスト）を招聘し、サイナート氏が所有する写真等を交え九大生向けの講演会（英語）を実施します。世界的に活躍する歴代受賞者の知見や経験を肌で感じてもらい、英語のディスカッションを通して、参加する学生の国際感覚養生を図ります。

この講演会は一般の方々にもオープンにしていますので、参加希望の方はウェブサイトよりお申込み下さい。

インドで社会の中で埋もれてしまいがちな「農民の物語」を伝え続ける、気骨のジャーナリストであるパラグミ・サイナート氏。

急速に変化する世界において、ジャーナリズムの社会的役割が改めて問われています。気候危機や社会経済の正義のための運動を、どのように世界中に伝えていくことができるのでしょうか。

民衆のための新たなジャーナリズムについて、自身の活動を基にお話しいたします。

◆日 時◆ 2023年10月21日(土) 13時00分～15時00分

◆場 所◆ JR博多シティ10F大会議室

◆内 容◆

○登壇者

パラグミ・サイナート PALAGUMMI Sainath氏

インド／ジャーナリスト (People's Archive of Rural India創立編集者)

○略 歴

1957年5月13日チェンナイ（旧マドラス）生 ジャワーハルルール・ネルー大学院大学 歴史学専攻

1996年 主著『Everybody loves a good drought（みんな干ばつが好き）』・政治雑誌『ブリッツ』副編集長

2004-2014年『ザ・ヒンドゥー』紙 農村問題担当編集者
2014年デジタル・ジャーナリズムのプラットフォーム「People's Archive of Rural India
(農村インド民衆文書館)」の立ち上げ

◆対象者◆ 学生、一般の方など、どなたでもご参加いただけます

◆定員◆ 先着100名

◆参加費◆ 無料

◆申込期限◆ 10月13日(金) 17時00分

◆申込方法◆ ウェブサイトよりお申込み
<https://q-aos.kyushu-u.ac.jp/events/events-qaos/4318/>

◆主催◆
九州大学アジア・オセアニア研究教育機構、福岡市、公益財団法人よかトピア国際交流財団

◆問い合わせ◆ 九州大学IQ支援室学術支援・渉外G
E-mail: aoevent@jimu.kyushu-u.ac.jp

・講演会チラシ: https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_31565_file.pdf

7	2023年度九州大学オープンイノベーションワークショップ開催について
---	------------------------------------

◆概要◆

九州大学では、このたび「2023年度九州大学オープンイノベーションワークショップ～伊都キャンパスから新たな知の共創へ～」を開催いたします。
本ワークショップでは、九州大学がもつ様々な総合知と展開可能性を広く共有するとともに、本学における優れた産学官連携実績を有する研究者と、産学連携を推進する企業からの取り組み紹介を通じて、新たなイノベーションの実現に向けた円滑な産学官連携活動を行うためのエッセンスをご紹介します。
また、ポスターセッションでは、本学の社会的課題解決に向けたエントリポイントである「脱炭素」「医療・健康」「環境・食料」をはじめとした先端研究と、企業の取り組みのご紹介などによる多方面でのパートナーシップ構築の場を提供し、多様な関係性構築の可能性を探ります。

◆日時◆ 2023年11月15日(水) 9:30～18:00(予定)

◆場所◆ 九州大学 伊都キャンパス 椎木講堂
<http://shiiki-hall.kyushu-u.ac.jp/access/>

◆内容◆

・第1部 9:30～11:20

①あいさつ

②産学官連携活動特別表彰

③表彰者による記念講演

～イノベーションの実現に向けた優れた産学官連携活動のモデル事例を紹介～

・第2部 14:00～16:00

①ポスターセッションPart 1

②ポスターセッションPart 2

～企業の取り組みの紹介および大学の研究シーズからのポスター発表～

・懇親会 16:30～18:00

会場: ビッグスカイ

会費: 有料(予定)

◆対象者◆ 民間機関等の方、大学関係者、学生など、どなたでも参加可能

◆イベント参加費◆ 無料

◆申込期限◆

ワークショップおよび懇親会 参加希望者【2023年10月13日（金）】まで

ワークショップ 参加希望者【2023年11月10日（金）】まで

◆申込方法◆ 以下の申込フォームより、お申込みください。

<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=iV9x12qT90q7daV6yZZG-mW-mj3zkv9Lj0bq-sq7G6NUNTk5Tk9aWUw0S0JIV0ZRTzNZR0hZNFdFVi4u>

◆問い合わせ◆九州大学オープンイノベーションプラットフォーム

TEL：092-400-0494 E-mail：entry@airimaq.kyushu-u.ac.jp

・九州大OIWチラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_31566_file.pdf

-----事務局からのお願い & お知らせ-----

◆九大学研都市メールマガジン会員募集中◆

公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）では、メールマガジン会員を随時募集しております。ダイナミックに変貌を遂げつつある九大学研都市エリアの最新情報をメールマガジンにて毎月お届けしています。

産学連携、研究施設、企業立地など、九大学研都市に関する情報に関心のある方には是非お知らせください。

◆詳細◆

http://www.opack.jp/files/TopicDetail_45_file.pdf

◆新規のご登録はこちらから◆

<https://www.opack.jp/users/add>

◆設定変更等◆

本メールマガジンはメルマガ会員にご登録いただいた方や、OPACKの各セミナー等にご参加いただいた方あてに配信させていただいております。

メルマガ会員登録内容変更、登録解除、パスワード忘れ、などは下記URLをご参照ください。

<https://www.opack.jp/users/delete>

または、下記へお問い合わせください。

info@opack.jp
